まずは、自宅を登録しよう

初めて使う場合は、まず自宅の場所を登録しておきましょう。 ここでは、自宅の住所を入力して自宅を登録する方法について説明します。

エンジンをかける

本機の電源が入ります。 オープニング画面が表示された後、現在地の地図が表示されます。



















今いる場所が自宅の場合は、 ******をタッチして、手順12へ進んで

ください。



・電話番号などの方法で探すこともできます。詳しくは、「目的地を探す」 (応用操作説明編 P.45)をご覧ください。



49

6	都道府県を	選択してタ	ッチする
b t	か さ た な は ま	= や ら わ	■閉じる
♠	あ愛知県		地名を
	青森県		入力
	秋田県		近隣県
▼	い石川県		
♦	茨城県(
(都道府県を選択してください。		

目的の都道府県が表示されていない場合は、都道府県の頭文字(あ~わ)を タッチし、次に目的の都道府県が表示されるまで▲、 (または▲、※)をタッチしてください。



- ▲、▼をタッチすると、リストを1行ずつ送ります。また▲、▼
 をタッチすると、リストを1ページずつ送ります。リスト画面の詳細
 については、「リストの操作方法」(P.109)をご覧ください。
- 近際県 をタッチして、現在地近隣の都道府県から探すこともできます。
 (P.113)
- 🔤 をタッチすると、選択中の場所の地図と地点メニューを表示します。
- ・ ^{地名を} をタッチして、地名から探すこともできます。(応用操作説明編 P.51)

市区町村を選択してタッチする



目的の市区町村が表示され ていない場合は、市区町村 の頭文字(ぁ~ゎ)を タッチし、次に目的の市区 町村が表示されるまで▲、 ▼(または▲、♥)をタッ チしてください。



・ < < > < をタッチすると、行(あ行、か行、さ行・・・)が切り替わります。
 リスト画面の詳細については、「リストの操作方法」(P.109)をご覧ください。









・選びかたは、市区町村と同じです。







・番地と号はリストから選択することもできます。



51





・番地と号を直接入力する場合は、番地と号の間にハイフン(-)を必ず入力してください。

決定 をタッチする



入力した番地・号の場所の 地図が表示されます。





検索結果の内容を確認し、決定をタッチする



設定した場所の中心(++) 付近の地図が表示されま す。



・表示された場所の中心がずれている場合は、「地図をスクロールして目 的地を設定する」(P.59)の手順2を参照して調整してください。





自宅の場所が登録され、 メッセージのあとに計算条 件画面が表示されます。







• この画面でをあたりまでをタッチすると、目的地メニュー画面が表示され、続けて目的地を設定することができます。



次に、目的地を設定しよう

ここでは、施設名称を入力して探す方法と地図をスクロールして探す方法に ついて説明します。

施設名称を入力して目的地を設定する









次に、目的地を設定しよう

🔒 施設名称を入力し、 決定 をタッチする

せんそうし゛						部	分一致	τ :	23件 (⊠閉じる
わ	6		ま	(t						クリア
	()			U						
	ත	よ		ßı			す			
	れ			$\overline{\ }$: 1 +
	3			(F	Ø		そ			
										5



 ・文字入力の詳細については、「文字の入力方法」(P.102)をご覧くだ さい。



57







文字抽出、ジャンル、エリアをタッチして、リストを絞り込むことができます。(P.111)





目的地が設定され、ルート 誘導が開始されます。



地図をスクロールして目的地を設定する

画面をタッチして、目的地の地図を表示する



画面をタッチし続けている 間、地図が移動(スクロー ル)します。

16方向の矢印(16方向アイコン)をタッチして、カーソル(---)を目的地の中心に合わせる



表示された場所の中心がず れている場合は、画面を タッチして中心(---)位 置を修正してからまたを タッチしてください。 詳細を押すと地図が拡大 表示され、調整しやすくな ります。 広域を押すと地 図が縮小表示されます。



59









目的地が設定され、ルート 誘導が開始されます。



ナビゲーションを使ってみよう

ルート誘導中の動作

ルート誘導中の動作

ルート誘導中の画面表示

案内ポイントや渋滞情報をわかりやすく案内します。

ルート誘導中の現在地画面



היאק

- ・ルート誘導中の画面表示の詳細については、「ルート誘導中の地図表 示」(応用操作説明編 P.34)をご覧ください。
- ・音声案内は、目的地の約30m手前で終了します。

⚠警告

安全のため、運転者は走行中に操作しない

前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーション システムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実 際の交通規制に従って走行してください。

交差点の案内表示

交差点の約700m手前にさしかかると、レーンガイドと方面看板を表示します。



交差点の約300m手前にさしかかると、交差点を拡大表示します。

目印になるランドマークが表示されます



交差点までの距離がバーで表示されます



・交差点の案内表示方法を切り替えることができます。詳しくは、「誘導 画面の種類」(応用操作説明編 P.301)をご覧ください。



高速道路での案内表示



都市高速道路入口では、入 口の名称と通行車線がイラ ストで表示されます。



分岐点にさしかかると、分 岐点名・分岐点までの距離、 車線表示がイラストで表示 されます。



走行中は、通過する施設に ついての情報や、到着予想 時刻・料金が表示されます。



関係者以外立ち入り禁止区間での案内表示



ルートの途中に関係者以外 立ち入り禁止区間がある場 合、その区間の入口にアイ コンが表示されます。

また、ルート誘導開始時と禁止区間接近時は、下記のような音声案内でお 知らせします。

●ルート誘導開始時

目的地へのルートガイドを開始します。およそ、1km先、右方向です。関係者以外立ち入り禁止区間を含むルートです。目的地には10:00頃到着の予定です。

●禁止区間接近時

この先、関係者以外立ち入り禁止区間です。現地の指示に従ってください。

ルート誘導中の音声案内

案内ポイントが近づくと、音声でナビゲーションします。初めて行く場所で も安心して運転に集中できます。

■走行中の音声案内例



■進行方向の案内について

進行方向の音声案内は図の8方向で案内します。





出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、遠回りをする こともなく最短距離でのルート誘導を実現します。





 ・走行中は安全のため、細街路を表示しません。ただし、200mおよび 100mスケールで停止中、細街路走行中(50mスケールでは、細街 路以外の道路走行中も表示されます)は細街路を表示します。200m スケールで表示されるのは一部の細街路のみです。細街路表示は、地 図のスクロール中は消えます。

⚠警告

出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3~5.5mの 一般道を紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規 制(一方通行や右左折禁止など)の情報が無い道路を含みますので、 必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。



ナビゲーションを使ってみよう

自宅へ帰ろう

ここでは、自宅までの誘導方法について説明します。





・計算条件の詳細については、「ルートの優先路・計算条件を変える」(応 用操作説明編 P.97)をご覧ください。













自宅までのルートが設定され、ルート誘導を開始します。



・ルート誘導を中止する場合は、 **目的地** → **目的地**開除 → **はい**の順にタッチ します。詳しくは、「設定したルートを削除する」(応用操作説明編 P.106)をご覧ください。





Memo

